

Westlaw Japan

キーワード検索におけるコネクター（AND, OR, BUTNOT, プロサーチ機能等）の使い方

この記事では、ウエストロー・ジャパンのキーワード検索で 사용할 수 있는 코넥터의 使用方を解説します。コネクターを上手に使うことで、検索したいテーマに関する文書を広くヒットさせながら、同時に関係のない文書（ノイズ）を減らすことが可能となります。結果として、調査の確実さと効率を上げることができます。

また、検索目的にマッチした検索式でアラートを仕掛けて、新着情報をキャッチすることも可能です。

なお、この記事では判例の画面を例として掲載していますが、コネクターは、すべてのコンテンツのキーワード検索欄で同様に使うことができます。

1. 「フリーワード」タブと「AND/OR」タブの使い分け

「フリーワード」タブは、キーワードやコネクターを自由に記述することができます。「AND/OR」タブは、3列×5行の表形式の入力欄にキーワードを入力して、掛け合わせの条件を作ることができます。

これらのタブは、基本的に好みで使い分けて構いません。ただし、「AND/OR」タブは、入力できるキーワード数や、表現できる検索条件に限りがありますので、より柔軟な検索を行いたい場合は「フリーワード」タブを使います。

The screenshot shows the search interface with the following elements:

- Search range: すべて 要旨 全文
- Search mode tabs: **フリーワード** (highlighted with a red box) and AND/OR
- Search input area: with a tooltip: 検索語の間にスペースを入力すると、「AND条件」で掛け合わせます
- Advanced search options: Proサーチ (with a question mark icon), 検索語間が (1~255) 文字以内で、語順に (currently set to 関係ない), and 表記の揺れを含む (with a question mark icon)

2. 「フリーワード」タブの使い方

利用可能なコネクター

フリーワードタブでは、次のコネクターを使うことができます。

| コネクター | 書式 | 説明 |
|-----------------------------|--------------------------|--------------------------------------|
| AND (&、半角・全角スペースで置き換え可能) | X AND Y | XとYの両方を含む。 |
| OR | X OR Y | XとYの少なくとも一方を含む。 |
| BUTNOT (%で置き換え可能) | X BUTNOT Y | Xは含むがYは含まない。 |
| /n | X /n Y (nは1~255までの整数) | XとYを含み、それらはn文字以内の距離にある。XとYの出現順は問わない。 |
| +n | X +n Y (nは1~255までの整数) | XとYを含み、それらはn文字以内の距離にある。X→Yの順で出現する。 |
| () | | コネクター間の優先順位を指定する。 |
| " " | | スペースやコネクター (&など) そのものを検索する場合に使用する。 |

コネクターに関する一般的な注意事項

- コネクターの前後には、半角または全角のスペースを加えます。
(例) 集会□OR□ミーティング (□部分に半角または全角のスペースを加えます。)
- AND、OR、BUTNOT は、大文字・小文字、全角・半角のいずれも使用可能です。

AND

- 全角・半角の「&」またはスペースで置き換えることができます。
大文字、小文字ともに使用できます。
(例) 株主総会 無効
- 複数個つなげて使用することも可能です。
(例) 株主総会 決議 無効 確認

OR

- 複数個つなげて使用することができます。

(例) 社員 OR 従業員 OR 使用人

BUTNOT

- BUTNOT の前にあるキーワードを含み、かつ、後ろにあるキーワードを含まない文書を検索します。
(例) 地上権 BUTNOT 法定地上権
⇒ 「地上権」を含むが、「法定地上権」は含まない文書を検索します。
- 必ず、X BUTNOT Y のように、BUTNOT の前後にキーワードを指定します。
(X 部分を指定せず、BUTNOT で始まる検索式で検索することはできません。)
- 複数個つなげて使用することができます。
(例) 社員 BUTNOT 派遣社員 BUTNOT 契約社員
⇒ 「社員」を含むが、「派遣社員」と「契約社員」のいずれも含まない文書を検索します。このように BUTNOT が連続しており、()による優先順位の指定がない場合、検索式の先頭 (左側) から順にコネクターが動作します。つまり、「社員」を含むが「派遣社員」を含まない文書が検索され、さらに、その検索結果の中で「契約社員」を含まない文書が検索されます。この検索式は、社員 BUTNOT (派遣社員 OR 契約社員) と同じ結果となります。

/n および +n

- 「/5」、「+5」のように、n 部分に 1~255 までの整数を指定して、これらのコネクターの前後にキーワードを指定します。
- 指定したキーワードがいずれも含まれ (この点で AND 条件と同じ)、かつ、キーワード間の文字数 (距離) が n 文字以内である文書を検索します。このとき、「/n」はキーワードの出現順は問いません。「+n」は指定した順序でキーワードが出現する文書だけがヒットします。
(この検索機能のことを PRO サーチと呼びます。)

(例)

「主位的には不当利得返還請求権に基づき、予備的には不法行為に基づく損害賠償請求権に基づき」というテキストを含む文書の検索結果

| 検索条件式 | 検索結果 |
|-------------------|--------|
| 予備的 /10 不当利得返還請求権 | ヒットする |
| 予備的 +10 不当利得返還請求権 | ヒットしない |

- n で示される文字数 (距離) は、一方のキーワードの次の文字から、他方のキーワードの先頭文字までの文字数 (先頭文字も含む) で数えます。一方のキーワードの次の文字を 1 文字目として、n で指定された文字数以内に、他方のキーワードの先頭文字が出現していればその文書はヒットします。

(例)

次のテキストは、「不行使 /8 違法」ではヒットしませんが、「不行使 /9 違法」であればヒットします。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 不 | 行 | 使 | が | 国 | 家 | 賠 | 償 | 法 | 上 | の | 違 | 法 | 性 | を | 帯 | び | る |
| | | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | | | | | | |

- 「/n」、「+n」とともに、複数個つなげて使用することができます。

(例) 権限 /5 不行使 /5 違法

⇒ この場合、「権限」、「不行使」、「違法」の3つのキーワード（出現順は問わない）が5文字以内の距離で、連続して（5文字以内の条件が途切れずに）出現していればヒットします。

たとえば、「権限の不行使が常に違法となるということとはできない」というテキストは、「権限」と「違法」は5文字以上離れていますが、「権限」と「不行使」、「不行使」と「違法」はそれぞれ5文字以内の距離にあり、これらは連続している（5文字以内という条件が途切れていない）ため、この検索条件でヒットします。

- 「/n」と「+n」を混在させたり、nに異なる数値を指定したものを混在させることも可能です。

(例) (善管注意義務違反 /10 債務不履行) +20 損害賠償

⇒ ①「善管注意義務違反」と「債務不履行」が10文字以内の距離にある（出現順は問わない）、②これらのいずれかと「損害賠償」が20文字以内の距離にある、③「善管注意義務違反」なし「債務不履行」の次に「損害賠償」が出現する、の3点をすべて満たす文書がヒットします。

- 「/n」と「+n」は、キーワード入力欄の下にある、PRO サーチ入力欄（下図）を指定することでも指定できます。この入力欄を指定すると、キーワードに含まれる AND 条件部分（スペースも含む）が、「/n」または「+n」コネクターに置き換えられて検索されます。

(例)

次の例では、AND 部分が「+20」に置き換わり、「(接見 OR 授受) +20 (拒否 OR 拒絶)」として検索されます。

なお、「/n」と「+n」のコネクターを直接記入する方法と、PRO サーチ入力欄を使う方法を同時に使用することはできません。

"" (ダブルクォーテーション)

- キーワードに含まれる「&」、「AND」、「%」、スペース等を、コネクターとして使うのではなく、これらの文字自体を検索したい場合は、当該キーワードを""で囲みます。

(例) "Westlaw Heavy Industries Co., Ltd."

"J. Westlaw & Co."

コネクターを組み合わせる → ()で優先順位を指定する

- AND、OR、BUTNOT、/n、+nのコネクターは組み合わせて使うことができます。これらを組み合わせる場合は、必ず、()を使ってどの順序で検索するかを優先順位を指定します。

(例)

(接見 OR 授受 OR 差し入れ) AND (拒否 OR 拒絶 OR 制限)

⇒ 「接見」、「授受」、「差し入れ」のいずれか1つ以上を含み、かつ、「拒否」、「拒絶」、「制限」のいずれか1つ以上を含む文書を検索します。

(権限 +5 不行使 +5 違法性) AND 予見可能性 AND 回避可能性

⇒ 「権限」、「不行使」、「違法性」が5文字以内の距離にあり（語順は指定に従う）、かつ、「予見可能性」と「回避可能性」も含む文書を検索します。「予見可能性」と「回避可能性」については、「権限」、「不行使」、「違法性」との距離および出現順は問いません。

(親子関係 +2 存在 +2 確認) BUTNOT (親子関係 +2 不存在 +2 確認)

⇒ 「親子関係」、「存在」、「確認」が2文字以内の距離にあり、かつ、「親子関係」、「不存在」、「確認」が2文字以内の距離にはない文書を検索します。いずれも語順は指定順に従います。

<注意>

- ()を付けない場合のコネクター間の優先順位はシステム内部で決まっていますが、記述の誤りを防ぐために、必ず()を使用するようにします。
- /n、+n、BUTNOTについては、()で指定できる優先順位に一部制限があります。検索のエラーが表示された場合は、検索式を単純化して実行します。

3. 「AND/OR」タブの使い方

横方向に「または」(OR)、縦方向に「かつ」(AND)の条件で掛け合わせて検索します。キーワード横のプルダウンで「を含まず」(BUTNOT)の条件を指定することができます。

「を含まず」を指定する場合は、新しい行に記入します（「かつ」で接続します）。

たとえば、「株主総会」、「決議」、「無効」、「確認」を含むが、「不存在」は含まない文書を検索する場合、次のように記入します。

検索語

検索範囲 : すべて 要旨 全文

フリーワード AND/OR

| | | | | | | | | |
|------|------|-----|--|-----|-----|--|-----|----|
| 株主総会 | を含み | または | | を含み | または | | を含み | かつ |
| 決議 | を含み | または | | を含み | または | | を含み | かつ |
| 無効 | を含み | または | | を含み | または | | を含み | かつ |
| 確認 | を含み | または | | を含み | または | | を含み | かつ |
| 不存在 | を含まず | または | | を含み | または | | を含む | |

Proサーチ : 検索語間が (1~255) 文字以内で、語順に 関係ない 表記の揺れを含む

この検索条件は、「フリーワード」タブの次の検索式と同じ意味となります。

(株主総会 AND 決議 AND 無効 AND 確認) BUTNOT 不存在

4. 表記の揺れの自動検索（同義語検索）

検索語

検索範囲 : すべて 要旨 全文

フリーワード AND/OR

検索語の間にスペースを入力すると、「AND条件」で掛け合わせます

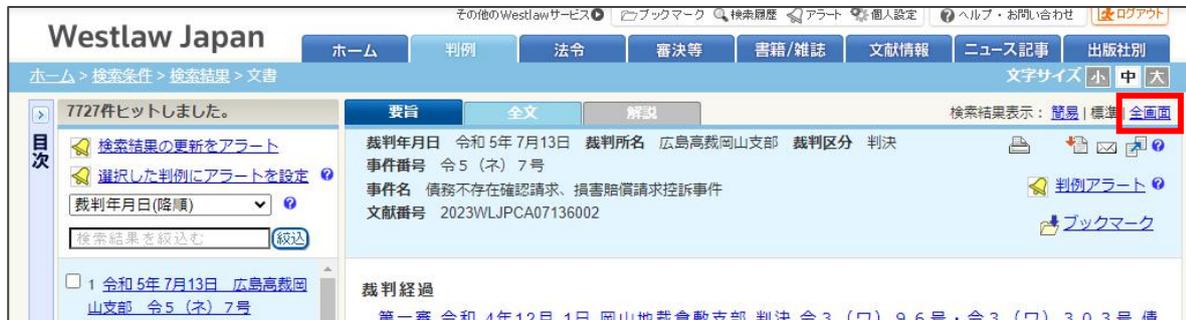
Proサーチ : 検索語間が (1~255) 文字以内で、語順に 関係ない 表記の揺れを含む

「フリーワード」タブと「AND/OR」タブともに、はじめから「表記の揺れを含む」チェックボックスが選択されており、同義語が自動的に検索されるようになっています。これにより、「取消」、「取り消し」のような送り仮名の違いや、「ねんざ」、「捻挫」といった表記の違いがあっても、いずれもヒットするようになっています。必要に応じて、本チェックボックスの選択を解除することが可能です。

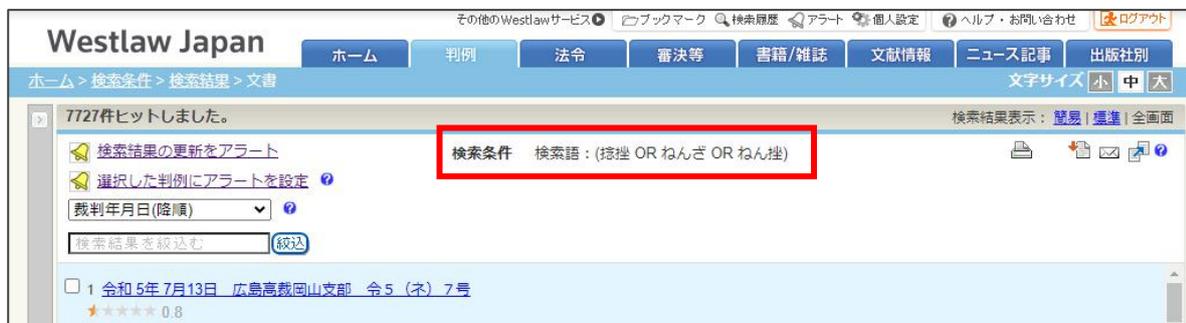
本機能によって実際に検索対象となっている同義語を確認するには、検索結果画面の右側にある「全画面」をクリックして、検索結果を全画面モードに切り替え、検索結果の上部に表示される検索条件を確認します。本機能によって同義語が検索対象になっている場合は、下図のように、検索されている同義語が「OR」条件で接続されて表示されます。

同義語の確認方法

検索結果画面の右側にある「全画面」をクリックする。



全画面の検索結果画面で検索条件を確認する。(下図は、「捻挫」を検索した場合の検索結果画面。)



- ヘルプサイトでは、様々なマニュアル・ガイドをご案内しております。ぜひご活用ください。
ヘルプサイトはこちら <https://www.westlawjapan.com/cs/help/manual/>
- 製品のログイン URL のご案内
ID アクセスのお客様：<https://go.westlawjapan.com/wljp/app/signon/display>
IP アクセスのお客様：個別の専用 URL となります。ご契約担当者様にお問い合わせください。
- 本ガイドの著作権はトムソン・ロイター株式会社に帰属します。本ガイドの全部または一部の無断転載を禁止いたします。
- お問い合わせ先
お問い合わせフォーム：<https://www.westlawjapan.com/form/support/>
E-mail：support@westlawjapan.com

改訂：2023年11月17日